

【TOCHINOKI NEWS_Vol.10】 地域医療&国際支援の情報をお届けします！

とちノキネットワーク、地域医療&国際支援関連のニュースをお届けします



>>>> TOCHINOKI NEWS vol.10 <<<< 2017.3.31



※このメールはとちノキネットワーク会員にご登録いただいた方、とちノキセミナーへご参加いただいた方にお送りしています。

年が明けてから早いもので、今日は年度末です。関東では、気温が低く桜の開花は足踏みしていましたが、昨日から春らしい陽気で、街のあちらこちらで一気に桜がほころんできましたね。本格的な春の訪れももうすぐです！

// INDEX //

【医療コラム】 熱帯医学「蚊が媒介するデング熱に注意」

1. 国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会
2. 第71回佐久総合病院病院祭 国際保健イベント案内

【医療コラム】 蚊が媒介するデング熱に注意

2014年夏、デング熱の日本での流行が話題になりました。デング熱はシマカが媒介します。マラリアを媒介する蚊はハマダラカで、別の蚊になります。

デング熱は、熱帯地方ではネッタイシマカ (*Aedes aegypti*) が媒介することが多いですが、ヒトスジシマカ (*Aedes albopictus*) は日本全土 (東北以南) に生息しており、日本でもデング熱に感染する可能性があります (ごく身近にいるシマカです)。

昨年7月には、フィリピンから帰国した女性がデング熱を発症し死亡。今年1月には、マレーシアでデング熱に感染した日本人が死亡するといった事例が発生しています。外務省では、デング熱は、マレーシアやフィリピンに限らず、アジア・大洋州地域をはじめ世界中の熱帯・亜熱帯地域で広く発生が見られるとして、デング熱発生地域に旅行を予定している人に、感染予防に努めるよう改めて注意を呼びかけています。

デング熱はフラビウイルス属のウイルスで4つの血清型があり、生涯で4回感染する可能性があります。潜伏期は通常数日 (3-7日) です。発熱、頭痛、関節痛、発疹が主な症状で、自然軽快することが多いですが、重症化 (出血熱) すると致命的になることがあります。診断は通常抗原検査キット (NS1) を使用します。重症化と免疫系との関

与が指摘されており、2回目の感染（特に Serotype 2）が重症化に関与します。
2015年から2016年に、デング熱ワクチン Dengvaxia (CYD-TDV)が、流行地域の9-45歳に向けて数か国で承認登録されました。有効率が高くないこと、血清型によって効果にばらつきはありますが、世界の流行地での接種が始まっています。
予防は蚊に刺されないこととなります。特に屋外での活動（食事等）に注意下さい。蚊が多い屋外での活動はDEET等の虫よけをご使用ください。予防時間は短い（1～2時間）ものの、ハーブ等の虫除けも効果があります。

マヒドン大学熱帯医学部 森 博威

=====

国境なき医師団 海外派遣スタッフ募集説明会

=====

国境なき医師団（MSF）日本による、海外派遣スタッフ募集説明会です。
派遣経験者が現場の活動報告を、採用担当者からは採用情報をお話致します。
質問の時間もたっぷりあります。

MSF で働くことに関心のある方の参加をお待ちしております！

《大阪説明会》

日時：2017年4月16日（日）14:00～16:00

会場：エル・おおさか 7階 708号室にて（大阪市中央区）

アクセス：<http://www.l-osaka.or.jp/pages/access.html>

定員：100名（入場無料）

参加予定のMSFスタッフ：李 理華 / 小野 不二雄

お申し込みはこちらから <http://eventregist.com/e/msfj0416osaka>

《東京説明会》

日時：2017年5月21日（日）14:00～16:00

会場：国境なき医師団日本事務局 4階 会議室「あおい」

アクセス：<http://www.msf.or.jp/about/access.html>

定員：100名（入場無料）

参加予定のMSFスタッフ：園田 亜矢 / 森川 光世

お申し込みはこちらから <http://eventregist.com/e/msfj0521tokyo>

《長崎説明会》

日時：2017年6月1日（木）18:00-20:00

会場：長崎大学坂本地区キャンパス

総合研究棟 大セミナー室（長崎県長崎市）

アクセス：<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/access/sakamoto1/index.html>

定員：100名（入場無料）

参加予定の MSF スタッフ：福島 紘平

お申し込みはこちらから

http://eventregist.com/e/msfj0601nagasaki?_ga=1.178593569.489279172.1489560391

≪Web 説明会≫

国境なき医師団（MSF）日本による、オンライン版で海外派遣スタッフ募集説明です。産婦人科医の山本阿紀子が、フィールドの仕事や生活、応募前から現在までの国内でのキャリアについてお話しします。

ライブ中には、みなさまからの質問にもお答えします。

MSF で働くことに関心のある方の参加をお待ちしております！

日時：2017年5月26日（日）19:00～20:00

※お申し込みされた方に、視聴 URL をお知らせします。

参加予定の MSF スタッフ：山本 阿紀子 / 森川 光世

お申し込みはこちらから http://eventregist.com/e/msf170526_web

詳細はこちら <http://www.msf.or.jp/work/infosessions.html>

=====

第71回 佐久総合病院病院祭 国際保健イベント案内

=====

佐久総合病院では毎年初夏に病院祭を開催しています。例年2万人を超える来場者で賑わう病院祭も71回目を迎え、今年は5月20日（土）、21日（日）に予定されています。戦後間もなくから続いている当院の病院祭はその質・量ともに日本最大規模で、病院と地域との繋がり、プライマリヘルスケアを考えるうえで多くのヒントを与えてくれます。今回の病院祭には、スーダンから複数名の医師（NPO ロシナンテスの手配による）、タイから1名の医師が訪問を予定しています。いずれも地域医療のメッカとしての佐久総合病院と、その文化活動の代表である病院祭の見学を目的としています。スーダン人医師、タイ人医師、およびロシナンテスの川原代表をシンポジストとして、「海外から見た佐久病院」のテーマで30分程度のシンポジウムを計画しています。

テーマ：海外から見た佐久病院

日時：5月20日（土）昼頃(時間詳細未定)

会場：佐久総合病院 いこいの広場

長野県佐久市臼田 197

お申込み不要

<http://www.sakuhp.or.jp/ja/index.html>

本シンポジウムならびに病院祭への皆様のご参加を心よりお待ちしております。

oo

とちノキネットワークにお心当たりのない方、解除その他メールマガジンに関するお問合せは、北海道社会事業協会余市病院地域医療国際支援センターまでご連絡ください。E-mail：info@tochinoki-net.com



【発行元】北海道社会事業協会 余市病院地域医療国際支援センター
(月1回)

MAIL. info@tochinoki-net.com

URL. http://tochinoki-net.com/index.html

FB. https://www.facebook.com/tochinoki.net/

